

癌化学療法レジメン

氏名: \_\_\_\_\_  
 ID: \_\_\_\_\_  
 体表面積: \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup> 体重: \_\_\_\_\_ kg

レジメン名 **ペルツズマブ+トラスツズマブ+DTX**  
 対象疾患 HER2陽性の乳癌  
 診療科 外科  
 施用者 \_\_\_\_\_

1 投与薬剤名、投与量、投与方法

	投与薬剤名	投与量	投与可能量 (mg)	溶解、希釈液	投与方法
①	生食	250mL			血管確保とフラッシュ
②	パージェタ	初回840mg/body		生食250mL	特記事項参照
		2回目以降420mg/body			
③	トラスツズマブ	初回8mg/kg		生食250mL	特記事項参照
		2回目以降6mg/kg			
④	グラニセトロン	3mg/50mL(1袋)		混注	15分かけて
	デキサート	6.6mg/2mL(2A)			
⑤	ドセタキセル	75mg/m <sup>2</sup>		生食250mL	60分かけて

2 投与方法の図式

時間 (hour)		1	2	3	4	5
①生食					→	
②パージェタ	→					
③トラスツズマブ			→			
④グラニセトロンなど			→			
⑤ドセタキセル				→		

3 投与スケジュール  
 1クール21日間。

4 特記事項

- ・ トラスツズマブは初回90分で投与。忍容性が良好であれば60分、その次は30分まで短縮可能。
- ・ トラスツズマブは注射用水 (60mg:3mL、150mg:7.2mL) で溶解。溶解後濃度は21mg/mLとなる。
- ・ パージェタは初回60分、2回目以降忍容性があれば30分に短縮可能。
- ・ ドセタキセルを投与の際は投与速度を補正する。